



仙台電波高専同窓会報

第 55 号

発行：仙台電波工業高等専門学校
会
宮城県仙台市青葉区
愛子中央丁目16-1
〒989-3128
FAX 029-391-6144
電子メールアドレス：jimukyoku@dosokai.org.sendai-et.ac.jp
印刷：(株) アクトジャパン

一 総会・東北支部 設立案案内

平素、皆様におかれましては本校同窓会にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

3月15日に行われた同窓会入会式は136名の新会員を迎えることができました。

本年も同窓会役員一同、気持ちも新たに同窓会活動を行っていく所存でございます。

さて、仙台電波高専同窓会総会が以下の通り開催されます。OB 教職員や現役の教職員から宮城光信校長先生をはじめ、教職員のご列席を予定しております。

本年度は東北支部設立準備委員会『赤井澤正利委員長』のご尽力により、関東支部・北海道支部に

会長挨拶

同窓会長

佐々木 勇

(本科22期)



仙台は一気に春が来て、これら若葉が美しい季節です。青葉通りのケヤキは地下鉄工事で大分少くなり、街の景観ががらっと変わってしまい、どの交差点かわからないこともあります。街が発展する為の我慢と準備というべきことなのでしょう。

今年の卒業生の方々も、学業や仕事にこしづつなじんできた頃

が以下通り開催されます。OB 教職員や現役の教職員から宮城光信校長先生をはじめ、教職員のご列席を予定しております。

本年度は東北支部設立準備委員会『赤井澤正利委員長』のご尽力により、関東支部・北海道支部に

続き、長年の懸案であった東北支

部設立が具体化することになりま

した。本会の運営に更なる躍進が期待されています。

職場・友人の同窓会員がお互い声を掛け合い、万端お繋り合わせのうえ是非ご出席下さいますようご案内申し上げます。

日時 6月14日（土）午後2時より（総会）午後4時より（懇親会）

場所 ホテルサンルート仙台 仙台市青葉区中央

電話 022-262-2323
会費 5000円
(女性半額・新入会員無料)



- 議題（支部設立総会）
一、平成20年度事業計画（案）
二、平成20年度事業計画（案）
三、東北支部役員（案）
(事務局 薬科)



3年を終えて

校長 宮城 光信

各学科の学生は、電波搭そのもの

がどのような役割をするのか、

どれ程の学生が理解しているか、

定かではありません。技術はどん

どん進歩、進化していきます。そ

れに伴い、私達を取り巻く環境も

大きく変わりました。誰かが言わ

れた言葉ですが、賢いものが生き

延びるのではなく、力の強いもの

が生き延びるのではなく、ただ、

変化に対応していくものだけが生

き延びていく、というのは真実で

す。変化を恐れず、その変化に柔

軟に対応して行く必要があること

をつくづく、感じています。

最近の河北新報（2008.3.17）に興味ある記事が掲載されて

います。幸福感、日、米で違い、

という記事です。日本人は思いやりなど周りとの関係を重視するの

対して、米国人は自立や自尊心

に幸せを感じるというものです。

周りとの関係を重視する、という

説明は気になり、更には、日本人

は義理人情を大事にする、とも書

を含めて、総勢50名の出席をいただ

き開催いたしました。多くのご出

席に対しまして、あらためて御礼

申し上げますとともに、不慣れな

進行をお詫び申し上げます。

交流会は仙台電波高専 宮城校長

先生のご挨拶を頂戴し、弊社N

T Tドコモ東北代表の乾杯で幕を

開け、出席者の皆さんからの近況

報告や同窓会東北支部設立に向けた状況説明等を紹介いただきま

た。そして、締めはエールに続い

て「無線放浪歌」を全員で肩を組

み大合唱し閉幕となりました。

次回は、NHKグレープさんの

代表幹事となっております。今回

同様、多くの皆様のご出席をよろ

しくお願いします。

かっています。

本来、「思いやり」は周りとの

関係を重視するのが根底にあるわ

けではなく、人間として神から与

えられた尊い感情の現れと私は思っ

ています。

「思いやり」と「自立自尊」に私

が惹かれたのは、実はこの2つの

言葉は本校にとっては教育の根本

にあるものだ、ということなのです。

それが即ち、「思いやり」です。そ

して、「自立自尊」こそ、本校のモッ

トーとしていることなのです。

構造改革の一環のもとに行われる

独立行政法人化という大きな潮流

を、毎年押し寄せる財政緊縮とい

う大波、日常的に問題となる学生

に係わる諸問題という小波。その

ような状況にあっても、私達には

大きな夢があります。それは、自

立的で人間性豊かなエンジニアを

育て続けていこうとする夢です。

同窓生の皆様方の益々のご支援を

よろしくお願いします。

どうぞよろしくお願いします。

これまでにも多くの会員の方

より、従来よりも便利な自動払込みを

利用していただいています。今後も幹

事会など同窓生が集まる機会には会

員の皆様に案内を続けていきますの

で、より多くの会員の皆様からのお申

込みをお願いいたします。お申込込

みは、同封の返信はがき等で事務局ま

でご連絡をお願いいたします。

同窓会としては、今後も母校への物

品の寄付や部活動、高専祭への補助な

ど、よりいっそう充実した活動内容を

検討しておりますので、母校のより一

層の発展のために、より多くの皆様

からの納入をお願いいたします。

お願意申し上げます。

今年度は、NTTドコモグループが代表幹事となり、来賓の皆様

しくお願いします。

便利な会費納入方法を 同窓会費納入率向上委員会より

便利な会費納入方法を
同窓会費納入率向上委員会より

同窓会会員の皆様の会費納入につき

まして、ご協力ありがとうございます。

同窓会では会費納入方法として、郵便局の窓口での払い込みと、郵便局の

口座からの自動払込みを用意してお

ります。これまでにも多くの会員の方

より、従来よりも便利な自動払込みを

利用していただいています。今後も幹

事会など同窓生が集まる機会には会

員の皆様に案内を続けていきますの

で、より多くの会員の皆様からのお申

込みをお願いいたします。お申込込

みは、同封の返信はがき等で事務局ま

でご連絡をお願いいたします。

同窓会としては、今後も母校への物

品の寄付や部活動、高専祭への補助な

ど、よりいっそう充実した活動内容を

検討しておりますので、母校のより一

層の発展のために、より多くの皆様

からの納入をお願いいたします。

お願意申し上げます。

今年度は、NTTドコモグループが代表幹事となり、来賓の皆様

しくお願いします。

平成20年度関東支部懇親会案内

関東支部副支部長 遠藤好朗
(電波通信学科4期)

記
日程
平成20年6月28日(土)
14時～16時
受付：13時30分から

銀座線・京橋駅(2番出口より徒歩3分)
歩5分、銀座駅(A3番出口より徒歩7分)。
【地図】

有楽町線・銀座一丁目駅(7番出
口より徒歩3分)、新富町駅

TEL: 03-3564-9947
E-Mail: funamizu@jp.tufts.edu

5月の新緑も目にしみる今日この頃、同窓会の皆様は、如何お過ごしでしょうか。さて、昨年は本部総会・関東支部総会と合同で東京にて開催したため、関東支部新春懇親会はお休みましたが、本年度は、皐月の花香る6月に開催することになりましたのでご案内をさせていただきます。

我が母校は宮城高専との統合に向けて、着々と協議を進めております。新しくなる母校への思いや懐かしい昔話など、また、恩師との再会など、話に花が咲くことを願っております。是非会員の皆様方の多数の参加をお待ちしております。

楽しい思い出に残る! 【還暦記念同期会】開催

吉田征弘
(本科16期)

本科16期生(昭和41年卒業)は、還暦祝いを兼ねた同期会を開催しました。

一、日時 平成19年11月3～4日

二、場所 仙台作並温泉
岩松旅館

三、参加 53名(恩師3名を含む)

四、開催内容

【第一部】

本会には16期生の約半数の50名と吉谷・富田両先生、寮母さんなど、近江さんも元気な姿でご出席戴きました。楽しい宴の会を送ることが出来ました。

第二部でのメインイベントの大宴会では41年振りに再会した同期



佐藤賢一さん
「スマールワールド・ネットワーク(狭い世界)を広げよう!」というテーマで、人は自分の知り合いを6人以上介すと世界中の人々と間接的な知り合いになれるといふもの。強い紐帯(家族や親友)は、同じ情報を共有していることが多い、新しい情報を得られない。

生達(高校時代とあまり変わらない顔や大分変化しなかなか思い出せない顔もあった)と懐かしい話に花を咲かせ、あつという間に時間が過ぎてしましました。

最後に全員で肩を組みながら無線放浪歌を合唱し、次回の同期会となりました。その後、二次会・第三次会と深夜まで語り合って、話が尽きませんでした。

翌日は「学校見学」、「ゴルフコンペ」を開催し親睦を図りました。

五、同期会にあわせ実施したイベント

◇文集「無線塔」作成、卒業式と近況の写真、近況報告を掲載、72名参加(及川明君のご協力)

◇「モーリス符号デザインTシャツ」作成(佐藤隆雄君のデザインのご協力)

この冬の札幌は年が明けてもほとんど積雪がなく、「うーん、これは地球温暖化の影響かなあ」などと他愛ないことを考えていますが、そんな懸念も下旬からの大雪でいきに吹き飛び、私の「異常気象説」は取り越し苦労になりました。

そして3月下旬。最高気温が6日連続で10度を上回り、117年前の1891年(明治24年)の記録を

ようこそ北海道へ

北海道支部副支部長 高橋雅人
(本科23期)

この冬の札幌は年が明けてもほとんど積雪がなく、「うーん、これは地球温暖化の影響かなあ」などと他愛ないことを考えていますが、そんな懸念も下旬からの大雪でいきに吹き飛び、私の「異常気象説」は取り越し苦労になりました。

更新する暖かさ(北海道新聞3月27日付け朝刊札幌市内版)。「やっぱりこの冬はなんか変」と、一ヶ月以上早い雪解けにちょっと戸惑い気味です。

地球温暖化といえば、今年のサミットは環境問題を主なテーマにまら美味しい北海道にぜひ遊びに来てください。

それでは平成19年度の北海道支部の活動状況を報告します。昨年10月に「支部だより」を発行、道内の会員97名に送りました。11月10日には札幌で懇親会を催し12名が集まりました。残念ながら私は参加できませんでしたが、思い出話で大いに盛り上がったそうです。

今年の支部総会は5月中旬に函館で予定しています。

II 平成19年度卒業生への同窓会入会ガイダンス II

同窓会入会ガイダンス II

電波通信学科15期 熱海健

R15期の熱海です。この場をお借りして簡単に職務暦を紹介させていただきます。

私は卒業後、通信関連のハードウェア設計会社に就職しました。ASIC設計等、デジタル設計関連がメインの会社だったので、より電波

度卒業の藤澤沙織さん(情報通信工学科13期)に登壇いただきお話をいただきました。以下にその一端を紹介いたしますが、全文については同窓会のHPに掲載しております。ガイダンスまでの楽しいエピソードなども書かれておりますので是非一読をお勧めします。

藤澤沙織さん
入社一年目という事で皆様と近い立場から、社会人としてのアドバイスを二点程させて頂きます。一点目は、会社では職種に関わらず、報告・連絡・相談(ホウ・レン・ソウ)が重要となります。会社という組織の中で仕事をしている事を認識し、何か起きたらまず上司や先輩に報告・連絡・相談をしないければなりません。二点目は、普段から様々な方とコミュニケーションを取り、信頼関係を築く事が大事だと思います。信頼関係を築く事で自然と仕事もスムーズになります。

卒業後も旧友たちと交流する機会も度々ありますが、各自の仕事詳細を語り合う機会は意外に少ないです。以後、先輩・後輩を含めて、各人が携わってきた仕事や技術について、報告・討論する場があれば有益かと思いますので、同窓会幹事様、御一考ください。

